ボーリング柱状図

調　査　名　災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託（梅ノ木）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No．6	調査位置	広島県呉市焼山東四丁目			北緯	34° 17’ 32.95292″
発注機関	広島県　西部建設事務所呉支社			調査期間	平成 31年 3月 22日 ～ 31年 3月 23日	東経	132° 34’ 22.87172″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	244.96m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 26°	使用機種	試錐機	D1－B（東邦地下）	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	7.00m								エンジン	NFD－13（ヤンマー）	ポンプ	SP－40（鉱研）

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	243.11	1.85	1.85		玉石混り砂礫	褐灰	密		土石流堆積物。 コア長L=10cm以外の硬質花崗岩玉石が点在する。マトリックスは粗砂主体の混合砂で，充填度は概ね良好である。		1.15	8	14	15	37／30	37							3／22
2											1.45 2.15	9	15	16	40／30	40							
3	241.46	1.65	3.50		強風化花崗岩	茶褐	密		花崗岩の強風化帯。 芯部まで風化が進み，土砂化が著しい。 DM級，礫混り砂に区分。		2.45 3.15	13	14	18	45／30	45							
4											3.45 4.05	27	23／6		50／16	94							
5					風化花崗岩	褐灰	極密		軟質土柱状コアで採取される。 容易に圧砕され，砂礫状～小岩片状になる。 6.3m以深，軟質短棒状を呈する。 DH級，軟岩Iに区分。		4.21 5.05	29	21／5		50／15	100							
6											5.20 6.00	31	19／2		50／12	125							
7	237.96	3.50	7.00								6.12 7.00 7.06	50／6			50／6	250							3／23